

平成 30 年 5 月 31 日(木)

北はりま特別支援学校へ！

平成 30 年 5 月 31 日(木)、北はりま特別支援学校へアルミ缶の提供にお伺いしました。前回に引き続き、今回も北はりま特別支援学校卒業生に同行していただけることとなりました！事業所での朝礼が終わった後、森村豊明会よりご支援いただきました「森村号」に 11.5 kg のアルミ缶を積み込んで支援学校へお伺いしました。この日は雨模様の日で、支援学校への往復の時には激しく降る時間もありましたが、生徒の皆さんとお会いしている間だけは幸運にも雨は上がっていました！



支援学校卒業生の利用者さんと「森村号」に積み込みました。

インタビュー！

北はりま支援学校では、いつも作業学習の前にアルミ缶を生徒の皆さんにお渡しする時間を設けてくださいます。担当の先生が「ネクストさんは、いつもアルミ缶を洗って提供して下さるので、とても作業しやすいです。」とお話くださりました。そして 3 年生の代表の生徒さんに続き、生徒の皆さんが「ありがとうございます！」と元気にお礼を言ってくださいました。

その後先生から卒業生に対して「ネクストではどのようなお仕事をされていますか？」というインタビューがありました。利用者さんは「ギフト組み立てや箱折り、枕などの寝具製造をしています。西脇市役所に施設外実習に行くこともあり、郵便物の折り込み作業やハンコ押しなどもしています。」と答えてらっしゃいました。高等部の 1 年生から 3 年生の生徒さんがいらっしゃいましたが、皆さん熱心に卒業生のお話を聞いてくださいました。北播磨地域にはたくさんの福祉サービス事業所がありますが、それらの事業所の一つとして、卒業後の進路のイメージ作りのお手伝いできればと思っています。ゆくゆくは支援学校から福祉サービス事業所（ネクスト）へと道がつながり、その道の先が一般就労へとつながっていくことを願っています！

